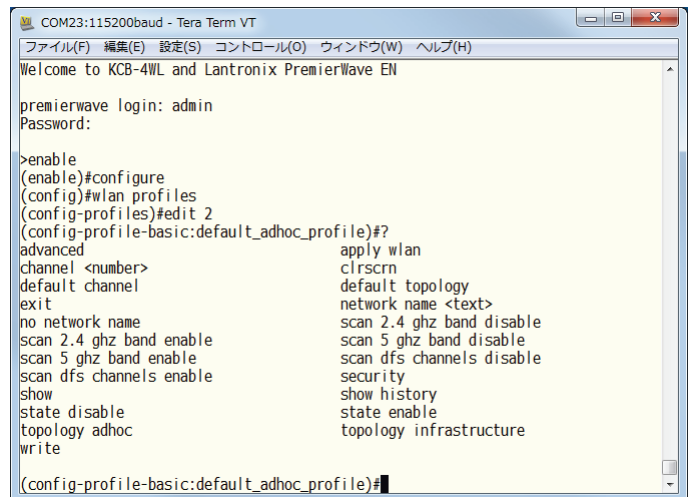


KCB-4WL の設定をコマンドラインインターフェイス (ltrx_cli) で変更する

KCB-4WL の無線ボード (PremierWaveEN) は初めて設定を行うときに Adhoc 接続を使用しますが、Windows8.1 は Adhoc 接続機能が無くなりました。Windows8.1 をご使用になる場合は DEBUG ポートから手動で無線の接続設定をする必要があります。設定前に必ず無線 LAN ルーターの SSID やセキュリティ設定を確認しておいてください。

無線LAN設定手順

1. DEBUG ポート用の USB 仮想 COM ポートドライバーをインストールし、Teraterm などのシリアルターミナルソフトウェアでコンソール画面が見られるようにしておきます。
2. KCB-4WL を起動し、admin ユーザーでログインします (パスワードは PASS)。root ユーザーでログインした場合はログイン後に設定用ログインシェル「ltrx_cli」を起動します。設定用の画面になり、プロンプトが「>」になります。
 - A) ltrx_cli は各メニューが階層的に選べるようになっています。現在の階層はプロンプト¹に表示されます。現在の階層にどんなメニューがあるか確認するためには「?」を入力します。
 - B) メニューはメニュー項目名を入力し、エンターキーを押して選択します。
 - C) メニュー項目名は他と区別できるまで入力すれば選択できます。例えば「configure」メニューは「conf」などで選択できます。
3. enable >> configure >> wlan profiles と階層を移動します。階層を移動するたびにプロンプトが (enable)#、(config)#、(config-profiles)# のように変わります。
4. edit default_adhoc_profiles または edit 2 で無線設定に移動します。
5. network name <text> で接続したい無線 LAN ルーターの SSID を入力します。
6. topology infrastructure でアドホック接続をインフラストラクチャ接続に変更します。
7. security を選び、セキュリティ設定を行います。
8. セキュリティ無しの場合 (推奨しません) は suite none を選びます。他の設定はありません。11 番まで進みます。
9. WEP の場合 (推奨しません)
 - A) suite wep を選びます。
 - B) wep を選びます。
 - C) WEP 暗号化の強度に合わせて、key size 104 または key size 40 を選びます。
 - D) key <instance> で WEP キーを設定します。<instance>の部分に WEP キーを入力してください。
 - E) shared key 認証を使う場合は authentication shared を選びます。
 - F) 11 番まで進みます。
10. WPA/WPA2 の場合



```
COM23:115200baud - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
Welcome to KCB-4WL and Lantronix PremierWave EN

premierwave login: admin
Password:

>enable
(enable)#configure
(config)#wlan profiles
(config-profiles)#edit 2
(config-profile-basic:default_adhoc_profile)#?
advanced                                apply wlan
channel <number>                        clrscrn
default channel                          default topology
exit                                      network name <text>
no network name                          scan 2.4 ghz band disable
scan 2.4 ghz band enable                  scan 5 ghz band disable
scan 5 ghz band enable                    scan dfs channels disable
scan dfs channels enable                  security
show                                       show history
state disable                             state enable
topology adhoc                            topology infrastructure
write

(config-profile-basic:default_adhoc_profile)#?
```

¹ 入力待ち状態を示す記号

- A) suite wpa を選びます。
 - B) 無線 LAN ルーターのネットワークキーまたはパスコードがアルファベットの場合は key type passphrase を選びます。そうでない場合は key type hex を選びます。
 - C) セキュリティがパスフレーズの場合は passphrase <text> のようにパスフレーズを設定します。
 - D) 11 番まで進みます。
11. 最後に **write** を選んでメモリーに記憶します。
 12. **exit** と何度か押して一番上の階層まで移動し、再起動します。
 13. KCB-4WL の無線 LAN の設定が完了し無線 LAN ルーターに接続されたら、PC も同じ無線 LAN ルーターに接続してください。DeviceInstaller が使えます。

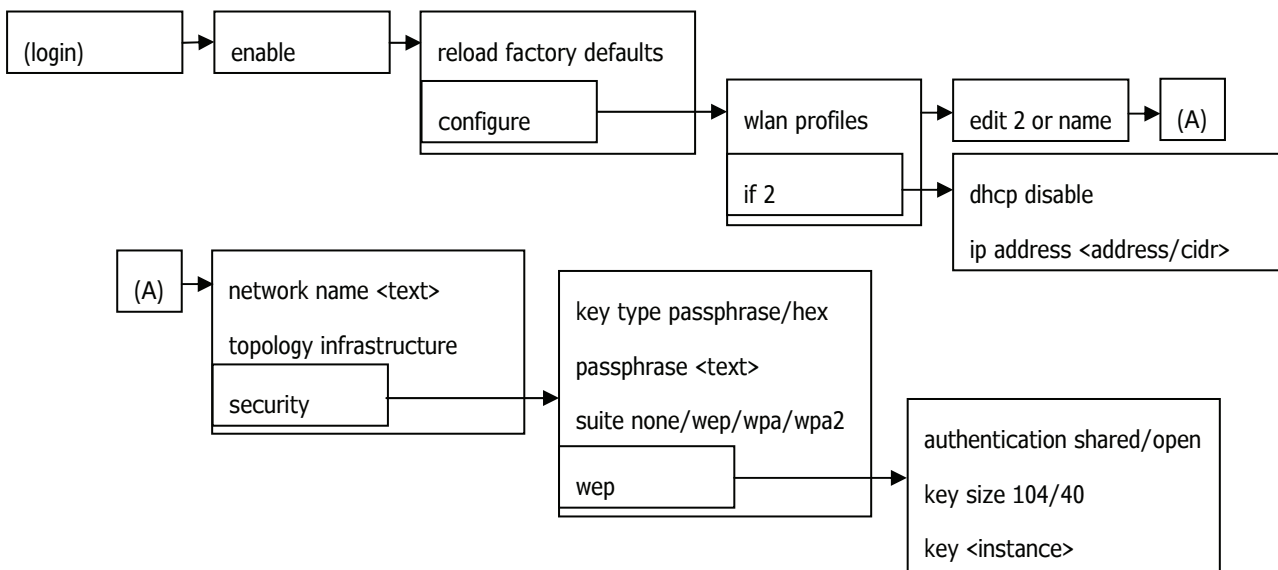
IPアドレスを固定する

1. **enable** >> **configure** >> **if 2** と移動し、**dhcp disable** を選びます。
2. **ip address <ip address/cidr>** でIPアドレスとCIDR²を指定します。CIDRは指定しないと 24 (IPv4 のネットマスクでは 255.255.255.0) になります。

設定を初期化する

1. **enable** を選びます。
2. **reload factory defaults** を選びます。「This command will destroy all configurable parameters and reboot. Are you sure you want to do this (yes / no)?」と尋ねられますので **yes** と入力します。
3. 「Do you want to back out (yes / no)?」と尋ねられますので、本当に初期化する場合は「no」と入力します。
4. 自動的に再起動します。

無線LAN設定時のltrx_cli階層



² サイダーとよびます。サブネットマスクの上位ビットからいくつマスクするかを数値で示したものです。